

平成 16年 3月期 第1四半期業績の概況(連結)

平成 15年 8月 8日

上場会社名 東陶機器株式会社

上場取引所 東大名福

コード番号 5332

本社所在都道府県

(URL <http://www.toto.co.jp/>)

福岡県

代表者 代表取締役社長 木瀬照雄

問合せ先責任者 取締役執行役員経理部長 小野久雄

TEL (093) 951 - 2109

1. 四半期連結業績の概況の作成等に係る事項

当社は中間連結財務諸表規則をもとに、一部簡便な手続きを採用して四半期財務情報を作成しております。監査法人による監査を受けておりません。

2. 平成16年3月期第1四半期の連結業績(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 15年 6月 30日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第1四半期	104,723	10.6	2,451	614.6	1,924	-	4,819	-
(参考)15年3月期第1四半期	94,654	-	343	-	820	-	345	-
(参考)15年 3月期	439,683		17,619		13,331		4,073	

(注)1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 上記表中におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を表したものであります。

3. 四半期業績の開示は、当第1四半期より実施しております。なお、平成15年3月期第1四半期の開示については行っておりませんでした。当第1四半期と同様の方法により算出した結果を記載しております。

3. 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等

当第1四半期における国内経済は、一部に景気回復の動きがみられたものの全体としては依然として厳しい状況で推移いたしました。また、新設住宅着工戸数が引き続き低水準にとどまったことに加え、市場での価格競争の激化が続くなど、当社グループをとりまく経営環境も厳しい状況が続いています。

このような環境の下、当社グループにおきましては、新築関連売上高は対前年同四半期比5%増、リモデル売上高は、増改築・取替需要の獲得に向け各種施策を展開したことにより、対前年同四半期比15%増となりました。

これらの結果、当第1四半期の売上高は対前年同四半期比10.6%増の1,047億2千3百万円、また経常利益は対前年同四半期27億4千4百万円増の19億2千4百万円となりました。

なお、特別利益に厚生年金基金の代行部分に係る退職給付債務の消滅認識による返上益138億円、特別損失に固定資産評価損38億1千万円などを計上したことにより、当期(四半期)純利益は対前年同四半期51億6千4百万円増の48億1千9百万円となりました。

4. 平成16年3月期の連結業績予想(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 16年3月 31日)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円	
中間期	215,000		6,000		5,000	
通期	450,000		20,000		12,000	

業績は概ね当初予想通りに推移しており、業績予想の変更はありません。

上記の予想は、現時点において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる可能性があります。